

2015-B					
拠出金・基金の 名称		国際再生可能エネルギー機関拠出金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】国際再生可能エネルギー機関 (IRENA)					
【所管官庁担当局課・室名】経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部政策課国際室					
【当該任意拠出金の目的・用途等】					
IRENAの2014-2015年作業計画のうち、以下の活動に資する内容に対して拠出。					
① 機関刊行物 (REthinking Energy)					
② REMAP2030					
③ 系統及び蓄電池に関する技術ロードマップの作成					
④ 再生可能エネに関する政策評価(アジア諸国に特に重点)					
⑤ 島嶼国に対する人材育成事業					
⑥ 地熱発電分野における人材育成事業					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千米ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率 (%)
平成27年度	80,850	735	-	1米ドル = 110円	0
平成26年度	52,574	542	-	1米ドル = 97円	0
平成25年度	45,554	556	-	1米ドル = 82円	0
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】					
IRENAは、再生可能エネルギーの国際的普及の主導的役割を果たすとともに、再生可能エネルギー分野の最先端の情報が集約される国際機関として、様々な情報の集約・途上国等に対する大規模な普及活動の形成にも関与している。2015年には、世界の再生可能エネルギーを巡る現状や今後の課題を分析した「Rethinking Energy」を発行するなど、活発に活動を行っており、今年度も引き続きワークショップの開催、国別分析レポートの作成、各国への政策提言が行われる見込み。 こうした活動を支援することによって、再生可能エネルギーの国際的普及に貢献するとともに、日本が強みを有する地域・技術を念頭に同機関が各種調査等を行うようにすることで、我が国の再生可能エネルギー産業の海外展開を後押しするものになると評価できる。					